

第2回 景観ワークショップ

第2回 景観ワークショップの概要

結城市では、「総合景観形成ガイドライン」のパンフレット作成に向けた検討を行うため、第2回「景観ワークショップ」を、平成26年10月30日（木）に開催しました。

ワークショップでは、はじめに前回結果を確認し、パンフレット（素案）について、事務局より説明を行いました。

その後、参加者により、パンフレットのデザインや内容などについて、意見交換、議論をしていただきました。

また、これからの景観まちづくりの進め方を検討するにあたり、これまでの経緯と今後の予定や、景観まちづくりの概要について、事務局より説明を行いました。

景観ワークショップでの主な意見

- 山川不動尊、うめ寺、鬼怒川、あやめ園などについては、花が咲いている時期の写真を使用するなど、季節感を出してほしい。
- 伝統的な行事やお祭りも美しい景観である。
- 山川不動尊の縁日の写真もあると良い。
- 筑波山の初日の出の写真もあると良い。
- アクロスなどの施設については、建物だけでなく、人も一緒に写っていると良い。
- 市の広報に良い写真があるかを確認すると良いだろう。
- 同じ写真を使わないように配慮すること。
- 拠点の場所がわかるように、地図を入れるとわかりやすい。

【ワークショップでの検討の様子】



開催日時：平成26年10月30日（木）

10:30~12:00

開催場所：結城市役所 第1会議室

出席者：ワークショップメンバー

6名

■ 議 題 [プログラム]

(1) 第1回 景観ワークショップの結果概要

(2) パンフレット（素案）の検討

(3) これからの景観まちづくりの進め方について

(4) 講 評